



KOBE BUSSAN CO., LTD.



2026 年 2 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 神 戸 物 産
(コード番号：3038 東証プライム)
代 表 者 名 代表取締役社長 沼田 博和
問 合 せ 先 経営企画部 部長 坂本 匡浩
T E L 0 7 9 - 4 5 8 - 0 3 3 9

2026 年 1 月 度 月 次 IR ニュース

当社の 2026 年 1 月 度の個別業績についてお知らせいたします。

記

1. 売上高・売上総利益・営業利益・経常利益の推移（神戸物産単体）

【売上高】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	上期	
47,188	52,864	43,146					
106.9	106.5	107.7					
5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	下期	通期

【売上総利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	上期	
5,042	5,430	4,558					
111.9	111.2	122.7					
5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	下期	通期

【営業利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	上期	
3,099	3,375	2,551					
112.1	108.0	127.6					
5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	下期	通期

【経常利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	上期	
4,551	3,629	▲1,295					
185.2	47.6	—					
5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	下期	通期

(注) 上記実績は速報値であり、監査法人による監査を受けておりません。決算作業に伴い数値が修正となる場合は、更新時に修正いたします。また、前当期比較のため、子会社に対する有償支給は収益認識基準適用による有償支給の会計処理を月次では適用しておりません。期末決算においては適用した数値にて開示いたします。

2. 業務スーパー月次出店数

		11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	上期		
直轄エリア	出店数	1	2	2						
	退店数	0	0	2						
	店舗数	714	716	716						
地方エリア	出店数	2	1	0						
	退店数	1	1	0						
	店舗数	406	406	406						
FC 店舗数合計		1,120	1,122	1,122						
直営店舗数合計		4	4	4						
総店舗数		1,124	1,126	1,126						
		5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	下期	通期	
直轄エリア	出店数									
	退店数									
	店舗数									
地方エリア	出店数									
	退店数									
	店舗数									
FC 店舗数合計										
直営店舗数合計										
総店舗数										

■直轄エリア：【北海道直轄】北海道

【関東直轄】東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県

【関西直轄】大阪府・京都府・兵庫県（淡路島を除く）・奈良県・和歌山県・滋賀県

【九州直轄】福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県

■地方エリア：上記直轄エリア以外の地域

【出店一覧】

店名	住所
【直轄エリア】	—
旭川東光店	北海道旭川市東光 16 条 5-3-22
堅田店	滋賀県大津市真野 2-14-30

3. 当社から「業務スーパー」店舗への商品出荷実績（前年比）

（単位：％）

		11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	上期		
直轄エリア	既存店	105.4	104.7	104.8						
	全店	107.2	106.5	106.4						
全国*	全店	107.2	107.5	106.5						
		5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	下期	通期	
直轄エリア	既存店									
	全店									
全国*	全店									

*全国は直轄エリア＋地方エリア店舗への商品出荷実績となります。

4. 概況

2026 年 1 月度における月次業績につきましては、個別売上高は前年同期比 **107.7%の 431 億 46 百万円**、売上総利益は同 **122.7%の 45 億 58 百万円**、営業利益は同 **127.6%の 25 億 51 百万円**、経常利益は **▲12 億 95 百万円（前年同期は 23 億 60 百万円の経常黒字）**となりました。

1 月度の業務スーパーの出店状況につきましては、2 店舗の新規出店があったことから、店舗数が 1,126 店舗となり、前年同期比で 32 店舗の増加となりました。引き続き、テレビ番組や SNS などでご紹介いただいたことも売上高の増加に貢献いたしました。

商品出荷実績につきましては、直轄エリア既存店への商品出荷実績は前年同期比 **104.8%**、直轄エリア全店への商品出荷実績は同 **106.4%**、全国全店への商品出荷実績は同 **106.5%**となり、好調に推移しております。

商品動向につきましては、鶏肉関連の商品が売上に貢献したほか、卵など日常の食卓に欠かせない商品群においても、価格の高騰が続く中で価格優位性が支持され好調に推移いたしました。

経常利益につきましては、為替変動対策を目的に取り組んでいる為替予約において、1 月末にかけて円高に振れたため営業外でそれらの時価評価損を計上いたしました。しかしながら、この影響は一時的なものであります。

円高の水準においては輸入商品の仕入れにコストメリットがあり、営業利益の押し上げが期待できると考えております。

5. 月次 IR ニュース公表予定日

2 月度月次 IR ニュースにつきましては 3 月 24 日（火）を公表予定日とさせていただきます。ただし、予期せぬ理由で公表日が急遽変更となる場合がございますので予めご了承ください。

以 上